

このアーカイブに含まれるファイル

- | | |
|-----------------------|---|
| 1. readme_first_J.pdf | 今あなたが見ているファイル |
| 2. readme_first_E.pdf | 1 の英語版 |
| 3. readme.pdf | TeXリソースの使用上の注意 |
| 4. acoust.cls | クラスファイル本体 |
| 5. template.tex | TeXで原稿を作成する際のテンプレートです |
| 6. papersample.tex | 論文のソースのサンプルです |
| 7. figuresample.eps | 6 の中に取り込まれる図面です. |
| 8. papersample.pdf | 6 をコンパイルした結果のイメージ・サンプルです. |
| 9. nidanfloat.sty | 段抜きの図表を作成するためのスタイル・ファイルです.
(一般的なTeXのリソースとして配給されているものですが、TeXのバージョンの違いによって動作が異なる場合がありますためASTの仕様にあったものをバンドルしています) |
| 10. cite.sty | 参考文献のスタイルファイルです. (一般的なTeXのリソースとして配給されているものですが、TeXのバージョンの違いによって動作が異なる場合がありますためASTの仕様にあったものをバンドルしています) |
| 11. prepr.clo | ドラフトとして共著者や英文添削者の添削を受ける時に便利なフォーマットを作成するために必要なファイルです |

簡単な使い方

TeXをこれまで利用されたことのない方は簡単な入門書を一読して下さい.
template.texをもとに、あなたの執筆しようと思っている原稿の類別に応じて
documentclassの指定を変更して下さい.

- | | |
|---------------|-----------------------|
| i. letter | Acoustical Letter用の書式 |
| ii. shortnote | Short Note用の書式 |
| iii. techrep | Technical Report用の書式 |
| iv. prepr | ドラフト用の書式 |
| v. 空白 | Paper用の書式 |

また、添付のreadme.pdfならびに投稿規定をよく読んで下さい. 例えば、Acoustical LetterにAbstractは不要ですが、template.tex上にはその項目を含んでいますのでうっかりするとAbstractのあるAcousitcal Letterの原稿という規定違反の原稿を作ってしまうことになります. ご注意ください.